

発達障害者等相談支援従事者育成研修(上級)

【講義】

注:(*)は、本研修受講者以外にも広く関係機関職員が参加する研修会として開催します。

日程	講義名	内容	講師	場所	備考	
6月30日 (木)	10:20-10:50	オリエンテーション	研修のオリエンテーション・自己紹介等	当センタースタッフ	石川県こころの健康センター研修室	講義形式
	11:00-12:00	発達障害者支援法について	発達障害者支援法に基づく地域の役割について学ぶ	県障害保健福祉課 係主 査田中紀子		
	13:00-14:30	相談を受けるとは？	発達障害に関する相談の心構えについて学ぶ	発達障害者支援センターパース 川畑治代 氏		
	14:45-16:15	発達障害とは	発達障害に関する医学的知識について学ぶ	やすもと医院 精神科医 安本真由美 氏		
8月18日 (木)	10:00-12:00	アセスメントツール研修(概論)	病院で使用されることの多い心理検査について学ぶ	スクールカウンセラー 吉岡由香 氏	石川県こころの健康センター研修室	講義形式
8月30日 (火)	10:00-13:00	アセスメントツール研修(*)	WISC-IVについて学ぶ	日本臨床発達心理士会茨城支部支部長 大六一志 氏	石川県地場産業振興センター 新館 コンベンションホール	講義・演習形式
9月8日(木)	10:00-12:00	ライフステージ別の現状 ～幼児・学齢期～	発達障害の年代別における課題と、その対応のために必要な社会資源の活用等について学ぶ	日本ポーターズ協会石川湖南支部 小坂正栄 氏	石川県こころの健康センター研修室	講義形式
	13:30-15:30	ライフステージ別の現状 ～思春期～				
10月3日 (月)	13:00-16:00	就労支援の実際について	就労関係支援機関の紹介と実際の取り組みについて	就労移行支援施設 ヴィスト金沢センター 奥山純一 氏 松山幸治 氏	石川県こころの健康センター研修室	講義形式
			就労関係支援機関の紹介および当事者の体験発表	石川障害者職業センター 大平将仁 氏他	石川県こころの健康センター研修室	講義形式
3月8日(水)	14:00-16:30	発達障害と二次障害(*)	発達障害の特徴を持ちながら生活することで生じる困難や精神症状発生のリスクと、それを予防するために必要な視点について学ぶ	信州大学 医学部 本田秀夫 氏	石川県地場産業振興センター 新館 コンベンションホール	講義形式

◎8月18日のアセスメントツール研修(概論)と8月30日のアセスメントツール研修はどちらか一方の選択制です。両方受講していただいてもかまいませんが、修了要件としては1コマのカウントとなります。

(*)は、本研修受講者以外にも広く関係機関職員が参加する研修会として開催します。

【実習】

- 実習① 発達障害を持つ当事者と活動を共にし、実際の様子について学ぶ(期間中1回の参加)
 ・石川県発達障害支援センターにおけるグループ活動について説明(30分)
 ・グループ活動に参加(10:00～15:00 昼食時間は活動内容によって異なります)
 ・活動の振り返り、質疑応答(30分)

実施期間	時間	対象者	場所
7月～9月	9:30-15:30	受講者全員 (グループ活動実施日から一日を選択して参加)	石川県発達障害支援センター他

- 実習② 石川県発達障害支援センターの機能(個別相談)について
 県センターにおける個別相談機能および相談受理の様子について学ぶ
 ・石川県発達障害支援センターにおける個別相談について説明(30分)
 ・ケースカンファレンスに参加、質疑・意見交換(120分)

実施日	時間	対象者	場所
10月17日	13:30～16:00	南加賀・能登北部	石川県発達障害支援センター
11月21日		能登中部	
12月19日		石川中央2	
1月16日		石川中央1	

- 実習③ 保護者の声を聞く
 発達障害の子どもを持つ保護者の立場から、支援機関に期待したいこと等自らの体験談を語っていただくことで、家族支援の方向性について学ぶ

実施日	発表者	対象者	場所
11月10日 13:30～15:30	当センター“親の集い”参加の保護者の方	受講者全員	石川県こころの健康センター研修室

- 実習④ ロールプレイ
 インテーク場面を想定し、実際の相談場面を疑似体験することで相談技術の向上をはかる

実施日	時間	対象者	場所	講師
11～12月頃		未定	石川県発達障害支援センター	石川県発達障害支援センター職員他